

2011-A					
国際機関名 (英語略称):	地球環境ファシリティ(GEF)				
英文名称:	Grobal Environment Facility				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関 その他		
【所管官庁担当局課・室名】: 財務省国際局開発政策課					
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】					
所在地:米国ワシントンD. C.					
GEFは開発途上国における地球環境の保全・改善への取り組みを支援することを目的とした多国間資金メカニズムの草分け的な存在であり、これまでに世界182カ国、主要な国際機関、NGO、民間セクターが参加する世界的な協力体制として拡がりを持ってきている。支援対象分野は、①気候変動対策、②生物多様性の保護、③国際水域汚染防止、④オゾン層の保護、⑤土地劣化防止、⑥残留性有機汚染物質(POPs)対策の6分野であり、これまで165ヶ国に対し92億ドル超を供与。第5次増資においては、途上国のオーナーシップ向上のためのコーポレートプログラムの改革、民間セクターからの資金動員を高める仕組みの導入、成果ベース管理枠組みの設定等が実施されることとなっており、我が国はこのようなGEFの取り組みを評価している。					
【当該国際機関の財政(2011年予算)】					
当該年度の総収入額:2,805,642千米ドル					
当該年度の総支出額:849,597,474千米ドル					
次年度への繰越額:1,956,045千米ドル					
会計検査機関名: KPMG (現在の構成員の出身国: )					
【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2011年のもの)】					
国 名	金額(千ドル)	拠出率(%) (注)			
1位 アメリカ	575,000	16.2 %			
2位 日本	505,000	14.3 %			
3位 ドイツ	479,080	13.5 %			
4位 英国	328,600	9.3 %			
5位 フランス	297,520	8.4 %			
※第5次増資(2010年7月～2014年6月)における各国プレッジ額およびシェア					
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2011年のもの)】					
国 名	金額(千ドル)	拠出率(%) (注)			
1位					
2位					
3位					
4位					
5位					
【当該国際機関で働く邦人職員】 *FY2012					
邦人職員数 うち幹部以上	3 人 うち 0 人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	79 人 3.8%		
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】					
ポストの名称	職 員 氏 名	備 考			
【注:当該国際機関の会計年度】					
当該国際機関の会計年度は毎年7月から6月末までとなっている。したがって、我が国(及び他の加盟国)とは会計年度が異なっているため、拠出率の扱いについては2011年6月末時点となっている。					